

松毛川「千年の森」づくり

植樹体験とボート上からの河畔林観察会

参加者募集

松毛川（旧川、沼津市では灰塚川と呼びます）は、沼津市と三島市の境界に位置する、狩野川の旧河川敷です。かつては右岸側に大きく蛇行していましたが、昭和初期の堤防工事で本川から切り離され、三日月型の止水域に狩野川原風景と貴重な河畔林が残されました。

しかし、長年放置されたことにより、近年環境が悪化したことから、「グラウンドワーク三島」は、流域住民や愛護組織との協働により、自然環境を復元する「千年の森づくり」を行ってきました。現在までに、放置竹林が伐採され、植林も行われ、元よりある樹齢100年以上のエノキ、ムクノキ、ケヤキの巨木を中心とする豊かな「河畔林」が形成されるまでになりました。

そこで今回、この素晴らしい自然環境を多くの方々に知っていただきたく、午前は「植樹体験会」、午後は、復元された河畔林をボートの上から観察する「河畔林観察会」を開催いたします。

「ふるさとの川と森」を守る活動に、ふるってご参加ください。

実施日：平成29年3月25日（土）

内 容： 午前の部 10:00～12:00 植樹体験会

午後の部 13:00～15:00 ボート上からの河畔林観察会

集合場所： 三島市長伏公園・北側駐車場（三島市長伏274-3・下図参照）

- 内容：植樹体験、ボート上からの河畔林観察
- 対象：どなたでも（但し、小学生以下の方は、保護者同伴での参加を希望します）
- 講師：安藤 英彰（遊水匠の会）
- 持ち物：帽子、飲み物、帽子、タオル、筆記具等
- 服装：屋外活動に適した動きやすい服装。スニーカー等でお越しく下さい
- 参加費：無料
- 定員：30人程度
- 申込み方法：電話、FAX、Eメール
- 主催：グラウンドワーク三島



参加申込書

⇒ FAX 055-973-0022 E-mail info@gwmishima.jp

参加する活動【○】を付けてFAX、またはメールしてください。

【 】午前：植樹体験会 【 】午後：河畔林観察会

お 名 前		E m a i l	
ご 住 所	〒		
当日連絡先	(携帯電話等)	F A X	

【主催・問合せ】 NPO法人グラウンドワーク三島 事務局 TEL: (055) 983-0136
〒411-0857 静岡県三島市芝本町7-11 URL: <http://www.gwmishima.jp/> (平日9~18時)
※当活動は、公益財団法人イオン環境財団の助成で実施します。



松毛川(灰塚川)について

松毛川(旧川、沼津市では灰塚川と呼びます)は、かつて狩野川の一部でしたが、昭和初期の堤防工事で切り離され、三日月型の「止水域」になりました。総延長約 1,300m・約 6ha の旧河川敷には、かつての狩野川の面影を残す、樹齢 100 年以上のエノキ、ムクノキ、ケヤキの巨木等からなる「河畔林」が今も残っています。同時に数多くの鳥類、多くの動植物が生息・生育するサンクチュアリにもなっています。

しかし近年、河畔林の倒木・枯死による荒廃竹林の増加、外来生物の繁殖による在来生物の圧迫、雑排水の流入による水質悪化・ヘドロの堆積、粗大ゴミの投棄等、深刻な「環境被害」が発生しています。これを受けてグラウンドワーク三島では、平成 17 年頃から、流域住民や愛護組織との協働により、両岸の荒廃竹林の伐採(延べ 2.0 km)、植樹(苗木延べ 5,000 本)、ゴミの清掃、自然観察会等の「ふるさとの川と森」の再生活動を進めています。



松毛川の河畔林



松毛川の航空写真(観察会開催地)



ボートの上からの河畔林観察
(エノキ、ムクノキ、ケヤキの巨木を中心とする豊かな河畔林を観察します)



竹伐採・清掃活動



エノキ・ムクノキ等の苗木の植樹